

記事を読んで、問いに答えましょう。

- ①源頼朝の異母弟で、義経の実兄に当たる僧侶は誰か。
()
- ②鎌倉時代に人物の特徴をとらえて描いた肖像画を、漢字2字で答えなさい。
()
- ③地域活性化の活動には、どのような発想が求められるか。記事を参考に、あなたの考えを書きなさい。

消しゴムはんこ

大河「鎌倉殿」登場の60人以上題材

似顔絵が人気

伊豆などが舞台となった大河ドラマ「鎌倉殿の13人」に登場した阿野全成（1153～1203年）の墓がある大泉寺。沼津市井出の小島健布住職（50）が手がける消しゴムはんこ作品が注目を集め、地域活性化に一役買っている。住職は全成を含む60人以上の登場人物の似顔絵を約1年半かけて制作。寺では今月23日に祭りを開催予定で、「歴史やドラマ、はんこ作品が、人の集まるきっかけになれば」と話す。

大泉寺沼津住職制作



これまで制作した消しゴムはんこの作品を紹介する小島住職。沼津市井出の大泉寺

阿野全成ゆかり「人集まるきっかけに」

住職は趣味として4、5年ほど前から消しゴムはんこを始めた。芸能人やキャラクターの似顔絵などを彫って年賀状に押しつけていたが、寺を訪れた人の要望を

受けて御朱印に施したところ、SNSで話題に。作品を見たいと、コロナ禍にもかかわらず各地から人が集まるようになった。阿野全成は源頼朝の異母

弟で、義経の実兄に当たる僧侶。小島住職はハガキサイズの消しゴムを使い、彫刻刀で登場人物や全成の登場シーンを掘った。寺には繊細なはんこ作品がずらり

と並び、来場者から好評だという。

祭りは23日午前10時から、同寺で開く。全成の法要や朗読劇などのほか、ドラマで全成を演じた俳優の新納慎也さんを招いたトークショーも行う。

（東部総局・日比野都表）

記事を読んで、問いに答えましょう。

①源頼朝の異母弟で、義経の実兄に当たる僧侶は誰か。

(**阿野全成**)

②鎌倉時代に人物の特徴をとらえて描いた肖像画を、漢字2字で答えなさい。

(**似絵**)

③地域活性化の活動には、どのような発想が求められるか。記事を参考に、あなたの考えを書きなさい。

(例) 地域の歴史的な建造物などをテレビのドラマや映画のロケーションの場所として活用したり、祭りの開催などで再活用したりすること。

消しゴムはんこ

大河「鎌倉殿」登場の60人以上題材

似顔絵が人気

伊豆などが舞台となった大河ドラマ「鎌倉殿の13人」に登場した阿野全成（1153～1203年）の墓がある大泉寺（沼津市井出）の小島健布住職（50）が手がける消しゴムはんこ作品が注目を集め、地域活性化に一役買っている。住職は全成を含む60人以上の登場人物の似顔絵を約1年半かけて制作。寺では今月23日に祭りを開催予定で、「歴史やドラマ、はんこ作品が、人の集まるきっかけになれば」と話す。

大泉寺（沼津）住職制作



これまで制作した消しゴムはんこの作品を紹介する小島住職（沼津市井出の大泉寺）

阿野全成ゆかり 「人集まるきっかけに」

住職は趣味として4、5年ほど前から消しゴムはんこを始めた。芸能人やキャラクターの似顔絵などを彫って年賀状に押しつけて、寺を訪れた人の要望を

受けて御朱印に施したところ、SNSで話題に。作品を見たいと、コロナ禍にもかかわらず各地から人が集まるようになった。

弟で、義経の実兄に当たる僧侶。小島住職はハガキサイズの消しゴムを使い、彫刻刀で登場人物や全成の登場シーンを掘った。寺には

と並び、来場者から好評だという。祭りは23日午前10時から、同寺で開く。全成の法要や朗読劇などのほか、ドラマで全成を演じた俳優の新納慎也さんを招いたトークショーも行う。（東部総局・日比野都表）